

エポキシ系充填接着剤

HT-Resin Series Line up

ヘルメレジンシリーズ ラインアップ

配管廻りの止水・防水に最適です!

ヘルメレジンは、スリーブの隙間など、配管廻りの止水・防水目的の充填接着を主用途として開発された2成分混合型のエポキシ系充填接着用パテ材料です。

接着性をより向上させた事により、充填部分に優れたシール効果が発揮されます。

不定形な目地の充填接着、モルタル、コンクリート、金属、木材、塩ビなどの接着に使用できます。



ヘルメレジン E-200

乾燥面施工用の高接着、止水性重視タイプ



ヘルメレジン SE-220

水中面施工が可能な高接着、止水性重視タイプ



ヘルメレジン SE-260(夏用) ヘルメレジン SE-260W(冬用)

作業性重視の土木用水中ボンドタイプ
混合し易い様に夏用と冬用の2タイプ



ヘルメレジン SE-280

振動に強い可とう性タイプ
混合作業が良好。ガン打ちも可能。

ヘルメレジン E-200 の特長



乾燥面高接着、作業性も良好

ヘルメレジンE-200は、施工時乾燥面でご使用下さい。

硬化後の接着性、止水・防水性が優れています。

よって、穴埋め充填接着の用途だけでなく、各種材質の様々な接着用途にも使用できます。

主用途

- 配管廻り、スリーブの隙間の穴埋め充填接着
- 電線管廻りの充填接着
- 亀裂や溝などの充填
- アンカーボルト、金属インサートの埋め込み接着
- 排水鉄管の接合
- ブロックやスパーサーブロックなどの固定
- Pコンの接着
- コンクリート、金属、塩ビ、木材など各種材質の接着 等

ヘルメレジン SE-220 の特長



濡れた部分・水中でも使える 万能タイプ

ヘルメレジンSE-220は、施工時乾燥面、湿潤面、水中でご使用が可能です。

硬化後の接着性、止水・防水性が優れています。

特に水中面での接着止水性に優れています。

よって、穴埋め充填接着の用途だけでなく、各種材質の様々な接着用途にも使用できます。

主用途

- 地下ピット内などで湿気や水気のある配管廻り、電線管廻り、スリーブの隙間の穴埋め充填接着
- アンカーボルト、金属インサートの埋め込み接着
- 亀裂や溝などの充填
- スパーサーブロックなどの固定
- 水路目地
- コンクリート、金属、塩ビ、木材など各種材質の接着 等

ヘルメレジン SE-260 の特長



作業性をより重視した水中ボンドタイプ

ヘルメレジンSE-260は、施工時乾燥面、湿潤面、水中でご使用が可能です。

特に主剤と硬化剤の混合作業での作業効率性を重視したタイプです。

よって、気温変化によって混合し易い様に夏用タイプSE-260と冬用SE-260Wに分け、各タイプとも混合比率も1:1となっております。土木系の工事や地下ピット内の工事など一度に多量に使用する際に便利です。

主用途

- 地下ピット内などで湿気や水気のある配管廻り、電線管廻り、スリーブの隙間の穴埋め充填接着
- 支管の接合
- トンネル、ダムなどの充填補修
- 排水マス、マンホール廻りのジャンカの充填接着
- 鉄管ジョイント目地
- 水路目地
- コンクリート護岸目地
- セメントコーキング 等

ヘルメレジン SE-280 の特長



振動に強い・作業性が良好・ガン打ちも可能

ヘルメレジンSE-280は、二液エポキシ系の湿潤面・可とう性型充填接着剤です。

乾燥面だけでなく湿潤面でも施工が可能な優れた接着性、振動にも対応が出来る優れた伸縮性・可とう性を兼備しております。

また、作業性を良くするため主剤と硬化剤の混合が容易で、混合した製品をコーキングガンに充填することによりガン打ちも可能になりました。作業効率をアップするだけでなく仕上げもきれいに行えます。

主用途

- 配管廻りの防水充填接着や土木地下構造物の目地シール等
- 耐振動対策が必要な部分の充填接着



コーキングガン

■ヘルメレジンシリーズの物性

商品名	E-200		SE-220		SE-260(夏用) SE-260W(冬用)		SE-280	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
外観	灰色	白色	灰色	淡赤褐色	灰色	暗緑色	白色ペースト状	灰色ペースト状
粘度(23℃)	パテ状	パテ状	パテ状	パテ状	パテ状	パテ状	500~700Pa・s	150~300Pa・s
混合比率(容量)	1	1	2	1	1	1	1	1
比重(23℃)	1.90	1.85	1.67	1.69	1.65		1.45	
可使時間(23℃)	30分~40分		10分~20分		約50分(乾燥面) 約30分(水中時)		約60分(乾燥面) 約20分(湿潤面)	

■ヘルメレジンシリーズのLine Upと選定目安

商品名	E-200	SE-220	SE-260(夏用) SE-260W(冬用)	SE-280
色調	ライトグレー	グレー	ライトグレー	ライトグレー
容量	1kg set 5kg set 10kg set	900g set 3kg set 7.5kg set	1kg set 5kg set 10kg set	8kg set
主要用途	配管廻り・スリーブの穴埋め止水・防水 亀裂・溝の充填・排水マス廻りの強力充填接着			
施工条件	乾燥面	乾燥面・湿潤面・水中	乾燥面・湿潤面・水中	乾燥面・湿潤面
接着材質	硬質塩ビ管・鋼管・铸铁管・ヒューム管・アルミダクト・FRP・コンクリート・陶磁器・鋼材・木材・他			

硬化状態	固着型	固着型	固着型	可とう性(半弾性)
作業時間(25℃)	30分~40分	10分~20分	乾燥面50分 湿潤面30分	乾燥面60分 湿潤面20分
完全硬化時間(25℃)	5~6時間	4~5時間	5~6時間	3~4時間
特性	2液型 水質基準適合品	2液型	2液型	2液型 耐振動性
引張り強度	280kgf/cm ²	150kgf/cm ²	70kgf/cm ²	30kgf/cm ²

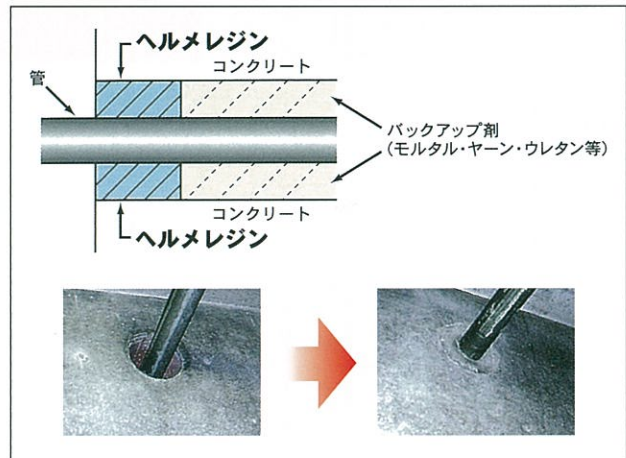
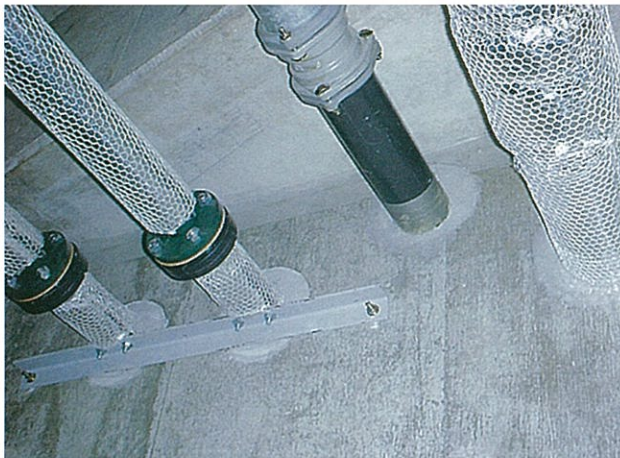
特長	乾燥面での 止水・防水・接着性を重視	湿潤面・水中面での 止水・防水・接着性を重視	低コストで作業性を重視	耐振動性・混合が容易 作業性良好・ガン打ち可能
乾燥面施工	◎	○	○	◎
湿潤面施工	×	◎	○	○
水中施工	×	◎	△	×
作業性	○	△	◎	◎
防水性	◎	◎	○	○
止水性	◎	◎	○	○
接着性	◎	◎	○	○

◎:特に優れている ○:優れている △:やや劣る ▲:劣る ×:使用不可

※この表は目安表となっております。詳細内容等は、弊社営業部までお問い合わせ下さい。

■ 使用方法

配管廻りのコーキングの場合



1. 施工前処理

A. 配管を固定して下さい

ヘルメレジンの完全硬化前に配管が動いた場合、配管との接着面に剥離を生じさせる原因となり、シール効果を損ないます。

B. 接着面をよく清掃して下さい

ホコリ、モルタル屑、油膜分、錆、こけ類、水分(E-200の場合)など接着性を阻害する恐れのある汚れを除去して下さい。接着面をワイヤーブラシやサンドペーパーなどで下地処理を行うとシール効果が向上します。(特に塩ビ管や被覆管の場合等)

2. 充填作業方法

A. 材料の混合

使用量に合わせて、主剤と硬化剤の混合比率で手またはヘラなどで全体が均一になるまで十分に混合攪拌して下さい。手で混合する際は付属の手袋を必ず着用し、素手で直接触れない様に注意して下さい。

B. 材料の充填

混合後、速やかに充填部分へ空気を巻き込まないように充分気をつけて充填して下さい。完全硬化まで過度の振動、衝撃、圧力などを加えないで下さい。幅20mm以上、厚み20mm~30mm以上の充填が効果的です。
※材料の充填は上記右図を参考にして下さい。

使用量のおおよその計算方法 容積(L) × 比重 = 使用量(kg)

その他 使用方法

- その他の施工方法においても上記1-B項の前処理を行い、2-A項にて混合作業を行って下さい。
- 一度に混合する量は、可使時間内に使い切れる量にして下さい。
- 被着体に密着するようにすり合わせながら接着して下さい。湿潤面や水中施工の場合は、水を押し出すようにすり合わせて下さい。
- 完全硬化するまで動かさないで下さい。

■ 注意事項

- ・ 本カタログに記載されているデータは弊社で測定した信頼できるデータですが、お客様各位にてご使用された結果を保証するものではありません。使用方法、使用条件によっては本来の性能を発揮できない場合がございます。貴社の使用目的条件に適するか否かを使用テストでご確認の上ご使用下さい。
- ・ 本カタログの記載内容は改良等の為、お断りなく変更することがございます。
- ・ 施工条件等は弊社の管理外です。製品の交換以上の責任は負いません。
- 所定用途以外では使用しないで下さい。○ 作業所は十分に換気して下さい。
- 取扱中は皮膚に触れないように注意し、必要に応じて保護マスク、保護手袋、保護メガネ等を着用して下さい。○ 皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り石鹸と水で良く洗い落として下さい。○ 気分が悪くなった場合など必要に応じて医師の診断を受けて下さい。○ 冷暗所保存 製品の有効期限は製造日より1カ年 ○ 開封後は、なるべく早めを使い切ってください。○ 廃液は、法令に従って処理して下さい。
- 幼児、子供が触れることがないように保存、保管、廃棄して下さい。

■ ご不明な点などございましたら弊社営業部までお問い合わせ下さい。

 株式会社 ヘルメチック

営業本部
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-24-11
TEL:03-3200-7289 FAX:03-3208-8234
Email: accountmaster@hermetic.co.jp
ホームページ <http://www.hermetic.co.jp>